



あいち 平和行進 2022 5/31-6/11

核兵器
なくそう!
NO WAR
NO NUKES

2022年6月6日 (No.6)

発行: あいち平和行進共同連絡会
連絡先: 愛知県原水協 052-932-3219
FAX: 052-931-2651
mail: gensuikyoku@lime.ocn.ne.jp

最新情報はWebで

あいち平和行進 検索 peacemarch.peace-aichi.net



ツイッター

twitter.com/aichi_P_march

6月5日(日)
まとめ

名古屋市内集中行進

→ピースフェスタ

in オアシス 21

◆参加者 のべ1,200人 ◆折り鶴 24,100羽

◆募金 48,705円 ◆ペナント 198本

名古屋市内 16 行政区 14 コースの行進を実施 !! 平和行進・栄でのピースフェスタを 1200 人の参加で開催



6月5日(日)、名古屋市中区栄にて、あいち平和行進・名古屋市内行進 ピースフェスタ22を開催した。参加は100名強。司会は、被爆者支援ネットの塚本大地さんと愛知県平和委員会の滝田愛香さん。

オープニングには、「青い空は」のうたごえをはじめ、3曲を愛知のうたごえ協議会のみなさんが披露。開会宣言を、あいち平和行進共同連絡会の代表、金本弘愛友会理事長(別掲)が行いました。

(裏面へ続く)





●金本弘さん（愛友会理事長）が発言

私は0歳のときに被爆。何もわからないが、生きている間、いま声を上げよう。

被爆者の最後の願い。この平和行進が本当に力強いものになってほしい。ウクライナに平和をと訴えました



続いて、名古屋市内各地域実行委員会からの発言で、16行政区14コースに分かれての行進、うち8つのコースは、実際にパレードする取り組みとなりました。

最初は港区実行委員会、続けて、昭和区、名東区・千種区、西区、北区と各地域実行委員会・原水協からの発言・報告（詳細は、ツイッターおよびニュースなど参照）を行いました。

15年続く、反核平和マラソンの方からの報告、そして静岡の2019年の全国通し行進者の小林和江さんも挨拶されました。



続いての文化企画は、ぽこ・あ・ぽこさんのギターとうたごえです。素敵なうたごえを口ずさみながらの鑑賞となりました。

本日の集会アピールをコープあいちの森さんから、提案され。参加者のみなさんからの拍手で確認されました。閉会のあいさつを、愛知のうたごえ協議会議長の舟橋幹雄さんが行い、閉幕し、参加者みんなで記念撮影を行いました。

本日のコース

10:00 11:30
瀬戸市役所前河原→名鉄尾張旭駅北

14:00
ロータリー→大森東島公園

14:45 16:05 16:20
→小幡交差点→瓢箪山交差点→守山自衛
隊前

中村区 ◆参加者 のべ80人 ◆折り鶴 8,500羽
◆募金 19,790円 ◆ペナント 22本



9時45分から豊国神社前で集会を開き、80名が参加しました。各団体があいさつし、新婦人の木村さんは「今回、平和行進の実行委員会を持った。

今後はもっと参加者を広げていきたい。アピール署名、ヒバクシャ国際署名と行動し、禁止条約は被爆者と私たちの声が届いたのだと思う。みんなで思いを込めて一歩一歩歩きたい」、中村地域労働組合センターの松本さんは「9条をまもって平和な日本に、改憲はNO」と力強く訴え、みなと医療生協の伊藤さんからは「医療と福祉をまもりながら活動している。今年の世界大会には、広島に5名の代表派遣をしたいと思っている」、日本共産党西田委員長からは「核廃絶はみんなの願い。手を取り合って一緒に運動をしていきたい」とあいさつしました。その後、「青い空は」を歌い、赤鳥居に向かっておさんぽ平和行進を出発しました。

赤鳥居の下でのスタンディングでは、新婦人の松下さんが「平和ってすてきだね」の詩の朗読や愛労連副議長の加藤さんから「なぜ労働組合が平和運動をするのか。平和でなければ、もし戦争が起こっていけばものを作ることも売ること運ぶこともできない働くことができなくなる」と平和であることの大切さを訴えました。

昭和区 ◆参加者 のべ80人 ◆折り鶴 2,000羽
◆募金 4,812円 ◆ペナント 11本



昭和区は4つの保育園や区内の平和団体など13団体で実行委員会を構成し、準備してきました。

川名公園の出発集会には60名が参加。九条の会の方が実行委員会を代表して、情勢に触れながら訴え。アピール文を採択して、行進に移りました。途中、御器所の天神町公園で休憩、集会を行い、鶴舞公園まで。

宣伝カーからのピースコールに、鈴やプラカードを振ってアピール。署名用紙入りのティッシュも配りながら行進。

名東区 千種区 ◆参加者 のべ100人 ◆ペナント 24本 ◆折り鶴 1,600羽



瑞穂区 ◆参加者 のべ46人 ◆ペナント16本

瑞穂区の平和行進は、新瑞橋近くの州山公園集会と地下鉄で三つ目の桜山までのお散歩行進でした約60名の集会では、10を超える区内の団体からの挨拶やお久しぶりの近況報告などを交流しました。

三々五々瑞穂通り西側歩道を北上、ゼッケンやカードで道ゆく人や車、合わせて周りのお店にも訴える事ができました。

北区 ◆参加者 のべ255人 ◆ペナント 15本



北区コースは、5ヶ所で宣伝。上飯田交差点100、平安通交差点60、志賀本通30、黒川40、あじま診療所前25名でした。

上飯田交差点から平安通交差点までは、歩道でしたが、みんなでパレードしました。

子ども連れの参加も多く、子どもたちのために戦争はやめてほしい。核兵器も戦争もない平和な世界を実現したいとの母親の訴え。戦争で犠牲になるのは弱い人。障がい者を切り捨てる優生思想が戦争では必ず出てくる。戦争は絶対にしてはならない、中国にルーツのある若者が、抑止力というが日本の文化が抑止力になってほしい。力と力が平和を作るといえるが、歴史をみればそれが、誤っていることは明らか、力では平和は作れないなどの、わかい世代の発言が多く見られた北区コースでした。

参加者は50名。ふれあいヴィレヂ駐車場から名南病院まで約1.5kmを行進しました。3名の方からあいさつをもらいました。

南区 ◆参加者 のべ50人



参加者は50名。ふれあいヴィレヂ駐車場から名南病院まで約1.5kmを行進しました。3名の方からあいさつをもらいました。

港区 ◆参加者 のべ100人 ◆ペナント 12本+α



老若男女、多彩な顔ぶれ。ウクライナカラーの参加者も目立っていました。天気にも恵まれ、さわやかな風も吹いていました。みんな元気になりました

天白区 ◆参加者 のべ80人 ◆ペナント 15本



約80名の参加が一社会福祉法人ほっとはむからは、20名を超える参加。植田公園で、出発集会の後、原まで、パレードしました。社会福祉法人ほっとはむの利用者の家族の方から、ウクライナカラーの造花の寄付いただき、参加者が思い思いに、手首等の身に付けてアピールしました。ブルー・イエローのフラワーが映えていました。

だき、参加者が思い思いに、手首等の身に付けてアピールしました。ブルー・イエローのフラワーが映えていました。

東区 ◆参加者 のべ18人 ◆折り鶴 7,000羽
◆募金 5,610円 ◆ペナント 10本



平和行進東区実行委員会は大曾根駅北口で18名で実施しました。アコーディオンとバイオリンの合奏は大変好評でセレモニーをスタートしました。内容は「原爆許すまじ」、「折鶴」は全曲。「勝利をわが手に」4番まで、演奏、歌いました。実行委員長の挨拶に続いて参加者からの核兵器禁止、廃絶に向けての思いをアピールしました。特に折鶴7,000羽の取り組みの報告(医師協組合員10名が集っての取り組みや一人で4,000羽時間をかけて折った苦労が話されました)の努力は参加者の心を打ちました。

中区 ◆参加者 のべ24人 ◆折り鶴 5,000羽
◆募金 6,544円 ◆ペナント 16本



矢場町のフラリエ(旧ランの館)前に1時集合。中区原水協副理事長高木さんより出発式にあたっての挨拶。新婦人中支部のメーデーで最優秀賞になったデコレーションを先頭に、5000羽の鶴とペナント16本を持ち22人で行進。松坂屋東側を通ってオアシスへ。栄は若い人達でいっぱい。「核兵器のない世界を作ろう」「ウクライナに平和を」と訴えました。ウクライナの女性から「ありがとう」の声もありました。

西区 ◆参加者 のべ36人 ◆ペナント 10本



西区平和行進実行委員会は、2月から自民党等による改憲策動に反対するため「憲法を守る西区連絡会議」を結成し、今年の国民平和行進の取り組みを検討してきました。

折しもロシアがウクライナへの侵攻を開始したことから、ロシアのウクライナ侵攻反対を訴える緊急抗議行動を直ちに開始し、以後署名宣伝、デモ行進、街頭スタンディング宣伝など17回の抗議行動を行ってきました。

ロシアによる核攻撃が示唆され、日本でも核武装・核共有が論に上がるなか、「もう黙ってられない、ツイッターデモでは足りない、なんとしても自分の足で歩いて、自分の声で市中に訴えたい」との声が高まり、4月の実行委員会で、ついに3年ぶりの平和行進実施を決めました。

本日の集中行進では、朝9:45に浄心駅前の西生涯学習センター前で開催集会を行い、10時から1時間かけてイオン名古屋ノリタケガーデンまで歩きながら、歌声と共にハンドマイクアピールを行いました。終着点では15分間のスタンディングアピールを行いました。

当初6団体、33人の参加でスタートしましたが、途中で3人の参加者を加えて延べ36人で成功を納めました。

来年は、「戦争を止めることができよかったですね、核兵器廃絶できてよかったですね」という平和行進ができるように、運動を続けていきたいと思えます。

熱田区 ◆参加者 のべ35人 ◆ペナント 27本
◆募金 85円



集会では救援会の熱田支部長の橋爪さんからウクライナ問題で「戦争はダメ」と訴え。行進では、視覚障害者3人が熱い願いを込めて一緒に行進。支えて歩く方もいて元気に歩きました。総勢35人の行進団になりました。

緑区 ◆参加者 のべ95人 ◆ペナント 20本



四カ所で、スタンディング。子どもたちやたか福祉会のかたの参加もあり、約95名の参加者でした。折り鶴と募金も寄せられました。

中川区 ◆参加者 のべ50人 ◆募金 11,864円

